

## アーツサポート関西

### 視 察 報 告

平成27(2015)年度のアーツサポート関西の公募助成事業は、26件・総額975万円でした。その中の視察報告の一部をご紹介します。

## ディズニー美術

事業者：KUNST ARZT  
場 所：ギャラリー KUNST ARZT(京都・東山区)  
助成額：40万円  
視察日：2015年5月9日

この展覧会は、ディズニーをテーマにしているものの、そのキャラクターをそのまま作品化するのではなく、ディズニーという存在が及ぼす思想的、社会的、政治的な背景を現代美術のフィルターを通して作品化し、展示するという、実験性の高い企画でした。展示物で目に付いたのは、福田美蘭氏の作品「誰が袖図」。衣紋掛けに衣装を掛けた日本の伝統的な図柄、「誰が袖図屏風」を模したのですが、そこに掛かる衣装は、ディズニーキャラクターたちが着ていた衣服で、人物や動物は描かれていません。壁には、ミッキーマウスの首から切られたいくつもの頭部がすべて逆さに吊るされ、鎖付きのがまぐちと



なっています。また、胴体部分を寄せ集めて一つの塊にしたシュールな作品など、ディズニーのイメージをアートの視点から変容させたものが多く出展されました。展覧会に関連するシンポジウムでは、芸術と著作権法、商標法について海外の状況なども含めた意見交換が行われました。

## ANTIBODIES Collective「DUGONG」公演

事業者：ANTIBO HQ  
場 所：元・立誠小学校(京都・中京区)  
助成額：70万円  
視察日：2015年10月24日

ANTIBODIES Collectiveは、ダンス、映像、音楽、照明、美術など、さまざまな分野のアーティスト集団。旧・立誠小学校の講堂や教室、廊下などが舞台で、約100人の観客が意図せず教室や廊下を移動させられ、ロングドレスを着た女性や、おかめの面をかぶった女性、軍服姿の男性、着物姿の女性、ミニドレスの女性、真っ赤なスーツ姿のビジネスウーマン風の女性など10数人の出演者が、観客の間を縫って動き回ります。ロングドレスの女性は背筋を伸ばして遠くを見ながら颯爽と歩き、おかめの面の女性は腰をかがめて踊るように動き回ります。ミニドレスの2人の女性は、時々取っ組み合いのけんかをしながら移動します。こうして観客はさまざまな部屋へ誘われ、気がつくとも観客も演者たちとともに行き交い、教室や廊



(写真：井上嘉和)

下の間を回遊。そのため他の観客を演者と思わされてしまう瞬間が度々ありました。スタート地点の講堂に戻ってくるまでの1時間15分、セリフは一切なく、映像、照明、音、さまざまな物体、装置、動きで構成された空間で、誰に指示されるわけでもなく、矢印で先行を示されるわけでもなく、とはいえ自分の意志だけで動いていたわけでもなく、観客は摩訶不思議な体験をしました。

その他、視察報告の詳細はASKのホームページに掲載しています。

アーツサポート関西

検索

助成に関する受付・お問合せ

アートサポート関西 事務局  
公益財団法人 関西・大阪21世紀協会内

〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル29階

TEL 06-7507-2004 FAX 06-7507-5945

Email ask@osaka21.or.jp